

2021（令和3）年度 事業報告書

社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会

統一ミッション

「私たちは、すべての人一人ひとりの人権と意思を尊重し、障害のある人もない人も共に社会・経済・文化ほかあらゆる分野に参加する機会を得て、主体性を持ちながら豊かな市民生活を送ることができる社会の実現を目指します。」

1. 全体状況

新型コロナウイルス感染症への対応が継続するなか、国においては2022年12月20日に令和3年度第三次補正予算が成立した。厚生労働省関係では8兆9000億円あまりが補正された。なかでも、新型コロナ緊急包括交付金の増額やワクチン接種体制のさらなる確保、未来社会を切り拓く「新しい資本主義の起動」としてICT・ロボットの活用や処遇改善臨時特例交付金を含む業務改善助成金への投資に大きく予算が計上された。

東京都においては、都民の命を守ることを最優先として編成された令和3年度予算のうち、地域での自立を支える利用者本位の福祉の実現、大都市特有のニーズに即したさまざまな取り組みを強化する視点で福祉保健局の予算はその16.8%を占めることとなった。また、新型コロナウイルス感染症対策として、第6波に対応しつつ東京都の経済を再生・回復の軌道に乗せる目的で1,000億円あまりの補正予算が組まれた。

新型コロナウイルスに関する法人内状況は、年間陽性者数550名（利用者、職員合計）のうち80%が令和4年2月から3月に集中しており、事業所間での職員のフォローやガウン等を融通するなど事業継続に連携が図られた。次年度に向けての「BCP策定」の蓄積としたい。

各事業では、活動にさまざまな影響が出ている中で、バーチャルでの旅行企画や小グループでの余暇支援などウィズコロナを意識した活動も始まりつつある。

事業運営面では、次年度早々の開所を目指して、医療ケアへの対応を目的とした豊島区目白生活実習所分室の整備、一人暮らしへの移行も視野に入れた支援を展開する

江東通勤寮連携型グループホームの整備が進められた。また、練馬区石神井町福祉園の事業を引き継ぐ練馬高野台福祉園の整備は、令和3年11月に工事が始まり、令和4年12月の完成を目指している。あわせて、新宿区立生活実習所の建て替えのための仮移転が令和3年6月から令和6年7月の予定で実施されている。

親の会活動では新型コロナウイルス感染防止のために総会を始め、参集型の行事を中止せざるを得ない状況は継続したが、都大会や大研修会、教育部会の研修会などオンライン配信を活用するなど新しい生活様式に合わせた活動が実現された。支部においても、オンラインを活用した会議の実施や理解啓発活動が行われ、新たな取り組みも進んでいるが、顔を合わせることによる情報交換から汲み取る会員や地域の課題の収集も求められている。

地域法人協議会では早々に新型コロナウイルス対策本部を立ち上げ、加盟法人のコロナ禍での活動や感染防止対策の情報、行政からの補助金制度等を紹介するニュースレターを通して、情報共有を行った。

法人本部においては、昨年度に続き「ワークショップ」を開催した。中長期のロードマップをブラッシュアップする形で「私たちらしい地域貢献を考える」というテーマを設定し、理事、監事を中心として実施された。

新型コロナウイルス感染症の収束までには至らなかったが、すべての活動を前へ進めるべくウイズコロナを意識して取り組みが行われた一年であった。

2. 基本方針

—すべての人が安心して暮らせる21世紀の共生社会を実現する—

(1) 障害のある人一人ひとりの人権と意思を尊重し、主体性を持って生活や活動をしながらか社会・経済・文化ほかあらゆる分野へ参加できるよう支援する。

(権利擁護と社会参加)

(2) 東京都をはじめとした関係行政機関・関係団体等と協力し、東京都における障害者施策を推進するとともに、必要とされる居住の場やサービスを積極的に整備する。

(施策推進と社会資源の整備)

(3) 法人の持てる資源と関係するネットワークを活用し地域社会に貢献する。

(地域貢献)

上記、(1)から(3)までを運営基本として据え、その具体化を図り事業を展開した。

3. 重点目標

(1) 新型コロナを見据えた新しいスタイルの策定と実現(親の会、事業体)

オンラインを活用した会議、研修会の推進
 (結果) 6. 東京都手をつなぐ親の会活動 7. 地域法人協議会活動 他
 (2) 東京都育成会の中長期計画の策定(親の会、事業体)
 (結果) 5. 運営体制 (1) 1) 会議その2 (中長期計画策定他)
 (3) 各種課題に対する対応(親の会、事業体)
 ・事業所移転、新規開設に向けた着実な準備推進
 (結果) 4. 事業運営 (2) 今年度開設等事業所 他
 ・内部統制の推進
 (結果) 5. 運営体制 (2) 内部統制の推進及び会計監査人監査の実施
 ・親の会活動の活性化と権利擁護の推進
 (結果) 6. 東京都手をつなぐ親の会活動
 9. 東京都育成会権利擁護支援センター
 ・本人活動の活性化
 (結果) 8. 本人活動 (1) 本人活動の活性化 他
 (4) 円滑な事業運営のための人材確保と人材育成
 (結果) 5. 運営体制 (3) 人材確保 他
 上記、(1) から(4) までを令和3年度事業運営の重点目標と位置付けて事業に取り組んだ。なお、具体的結果については上記、(結果) にて記した章、項目を中心に報告。

4. 事業運営

(1) 運営事業所 別紙一覧表

(2) 本年度開設等事業所(重点目標の(3))

名称	所在地	サービス内容(定員)	備考
相談支援センター ひだまり	清瀬市梅園3 -1-30	自立生活援助	令和3年8月1 日 ※事業追加

(3) 事業終了事業所

なし

(4) 指定管理更新事業所(指定管理に向けて公募選定に応じた事業所)

指定管理期間	事業所名
令和4年度～	北区立若葉福祉園、江戸川区立えがおの家(5年) 練馬区立貫井福祉園、貫井福祉工房(3年)

	東京ジョブコーチ職場定着支援事業（3年）
--	----------------------

(5) その他（移転事業所）

名 称	現所在地	新所在地	移転日
新宿区立生活実習所	新宿区弁天町50	新宿区矢来町6 （生活介護） 新宿区細工町1-3 （短期入所）	令和3年6月～ 令和6年7月

(6) その他（東京都等指導検査事業所）

事業所名	検査時期
とぶき育成園	令和3年11月

5. 運営体制

(1) 役員等体制

① 役員（12名）

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	佐々木桃子	大田区手をつなぐ育成会相談役
副理事長	永田 直子	杉並区手をつなぐ育成会会長
副理事長	森山 瑞江	練馬手をつなぐ親の会会長
副理事長・常務理事	仁田坂和夫	事務局長
理 事	上滝彦三郎	事務局次長
理 事	立原麻里子	新宿区手をつなぐ親の会副会長
理 事	松崎 伸一	社会福祉法人はなゆめ理事長
理 事	佐藤 宏樹	大田区立障がい者サポートセンター統括
理 事	高橋 香	江戸川区立みんなの家施設長
理 事	緑川 眞	練馬区立石神井町福祉園施設長
監 事	半澤 嘉博	東京家政大学家政学部児童教育学科 教授
監 事	菅原由美香	税理士法人SVC
任期：令和元年6月26日より令和3年6月25日まで		
役職：令和3年4月1日付け		

② 役員（12名）

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	佐々木桃子	大田区手をつなぐ育成会相談役

副理事長	永田 直子	杉並区手をつなぐ育成会会長
副理事長	森山 瑞江	練馬手をつなぐ親の会会長
副理事長	高橋 香	足立区綾瀬福祉園施設長
常務理事	仁田坂和夫	事務局長
理 事	立原麻里子	新宿区手をつなぐ親の会副会長
理 事	松崎 伸一	社会福祉法人はなゆめ理事長
理 事	佐藤 宏樹	大田区立障がい者サポートセンター統括
理 事	緑川 眞	練馬区立石神井町福祉園施設長
理 事	小原誠太郎	江戸川区立みんなの家施設長
監 事	半澤 嘉博	東京家政大学家政学部児童教育学科 教授
監 事	菅原由美香	税理士法人SVC
任期：令和3年6月25日から令和5年6月の定時評議員会の終結時まで		

③ 評議員（16名）

氏 名	所 属 等
山口 幸子	社会福祉法人新宿あした会理事長
崎田 京子	社会福祉法人八王子いちょうの会前理事長
鳥居 佳子	社会福祉法人はなゆめ前理事長
松矢 勝宏	全日本特別支援教育研究連盟前理事長・東京学芸大学名誉教授
岩井 雄一	社会福祉法人せたがや櫨の木会理事長
湯汲 英史	公益社団法人 発達協会常務理事
山口 恵子	知的障害者と共に歩む会会長 第1ブロック
大上 好江	品川区手をつなぐ育成会副会長 第2ブロック
小西 早苗	板橋区手をつなぐ親の会前会長 第3ブロック
会田 久雄	江東区手をつなぐ親の会会長 第4ブロック
森井 道子	狛江市手をつなぐ親の会会長 第5ブロック
扇谷 正敏	とぶき育成園保護者元会長 第6ブロック
馬場 容子	元杉並区民生児童委員
長尾 英治	特定非営利活動法人わかばの会事務局長
笹谷 亨江	元法人事業所施設長
永木多美子	元法人事務局職員
任 期：平成29年4月1日から令和3年6月25日まで	

④ 評議員（14名）

氏名	所属等
山口 幸子	社会福祉法人新宿あした会理事長
松矢 勝宏	全日本特別支援教育研究連盟前理事長・東京学芸大学名誉教授
岩井 雄一	社会福祉法人せたがや樫の木会理事長
湯汲 英史	公益社団法人 発達協会常務理事
山口 恵子	知的障害者と共に歩む会会長 第1ブロック
大上 好江	品川区手をつなぐ育成会副会長 第2ブロック
小西 早苗	板橋区手をつなぐ親の会名誉会長 第3ブロック
会田 久雄	江東区手をつなぐ親の会会長 第4ブロック
森井 道子	狛江市手をつなぐ親の会会長 第5ブロック
扇谷 正敏	とぶき育成園保護者元会長 第6ブロック
長尾 英治	特定非営利活動法人わかばの会事務局長
笹谷 亨江	元法人事業所施設長
三好 由加	世田谷区手をつなぐ親の会副会長 第2ブロック
水野 夏美	立川市手をつなぐ親の会会長 第5ブロック
任 期：令和3年6月25日から令和7年6月の定時評議員会の終結時まで	

(2) 内部統制の推進及び会計監査人監査の実施（重点目標の(3)）

① 会計処理適正化の推進

会計コンサルタント	辻・本郷 税理士法人
-----------	------------

② 指導検査委員による内部検査の実施

指導検査委員	藤村 剛、山崎弘子、田代崇久、松岡千登勢、寺岡真一、 鵜沼 清、笹島壯史
会計監査人対応・ 内部統制整備運用 アドバイザー	間山公認会計士事務所

内部検査実施状況表

実施日	内容	対象事業所
12月16日	経理	西水元福祉館

12月22日	経理	大田区立うめのき園
1月14日	経理	恩方育成園

③ 会計監査人監査の実施

PwCあらた有限責任監査法人

④ 法人組織として求められる内部統制の推進

会計コンサルタント、会計監査人対応・内部統制整備運用アドバイザー等から適宜、教示を受け内部統制、特に会計処理面における統制推進を進めた。

⑤ 役員会議等

理事会	6/7、6/8、6/25、8/4、12/6、2/10 3/23、3/25	計8回
決議省略提案	5/19、7/15、8/30、9/10、	計4回
評議員会	6/25	計1回

三役会	4/15、5/13、6/10、7/8、9/10、 10/14、11/16、12/9、1/13、2/10 3/10	計11回
-----	--	------

(3) 人材確保 (重点目標の(4))

① 定期採用試験

(受験者数190名/合格者数81名)

試験日	受験者数	合格者数	内訳
4月9日	13	3	新卒・支援
5月11日	14	6	新卒・支援
6月4日	17	7	新卒・支援
7月6日	13	6	新卒・支援
8月3日	15	4	新卒・支援
9月7日	17	7	新卒・支援・事務
10月8日	21	7	新卒・支援・事務
11月9日	9	5	新卒・支援・事務・看護師
12月3日	17	9	新卒・支援・事務・看護師
1月11日	23	9	新卒・支援・事務・看護師
2月8日	10	6	支援・看護師

3月4日	21	12	支援・事務・看護師
合計	190	81	

② 次年度新規卒業者獲得に向けた職場説明会等への参加

学生向け説明会	137	FUKUSH meets・大正大学・草苑保育専門学校（順不同）
法人説明会	130	WEB説明会
施設見学会	11	WEB見学会
合計	278	

関係誌への掲載

マイナビ2023、あさがくナビ2023、求人NAVI、ハローワーク、産業雇用安定センター、東京しごとセンターフクシゴト、株式会社メドレー、転職ナビ、Indeed、パソナ（再就職支援サービス）

③ 育成会人材バンクの活用

職場復職者	2名
年度新規登録者	18名

④ 人材紹介の利用（令和3年度受験合格者の内訳）

	新卒支援員	中途支援員	中途事務員	中途看護師	その他	全体
合格者員数	16	52	5	7	1	81
紹介人材員数	6	3	0	1	0	10
紹介利用割合 （%）	37.5	5.7	0	14.3	0	12.3
経費 （単位：千円）	3,000	1,700	0	900	0	5,600

⑤ 内定者への交流会・研修会の企画と実施

次年度 内定者	3月9日	「親の会について」「福祉に携わる職業人として」（高橋香）、「ビジネスマナーについて」、先輩職員との座談会	18名
------------	------	--	-----

（4）人材育成（重点目標の（4））

① 職員研修プログラムの充実

コロナ禍にあり、4月実施の新任研修以降はそのほとんどをオンライン研修とした。オンライン研修とした結果、参集型以上に多くの受講者が研修に参加した。

多くの者が学びたいときに、平易に学べるためにeラーニング（インタ

ーネットを利用する学習)を試行的に導入した。令和4年度から本格運用する。

② 人事考課制度の推進

- ア. 人事考課推進担当責任者と社会保険労務士がそれぞれ異なる事業所を訪問し、評価者調整会議にアドバイザー・オブザーバーとして参加した。また、社会保険労務士が参加する調整会議に人事考課委員が同行した。前期の全事業所の調整会議終了後に、人事考課推進担当責任者と社会保険労務士、人事考課委員による調整会議評価会議を実施し課題整理を実施した。
- イ. 社会保険労務士のアドバイスを得ながら、第一次考課者向けの「人事考課制度Q&A」を作成した。
- ウ. 人事考課制度の精度向上を目指すために以下の研修を実施した。

7月 6日	研修中級編：第一次考課者・中堅職員（阿世賀陽一）	50名
12月14日	研修基本編：受講を希望する職員（阿世賀陽一）	32名

③ 研修の実施

ア. 職員研修（*はグループワーク及びグループディスカッションを表す）

対象	期 日	内 容（講師・施設等）
新 任	4月5日	【参集型・オリンピックセンター】 理事長講話・理事長と語ろう(佐々木桃子)、家族の経験を知ろう(親理事等)、統一ミッションと活動規範を考えよう* (施設長等ファシリテーター) 59名
	4月6日	【参集型・オリンピックセンター】 コンプライアンス入門編(問山新司)、職場の規則を知ろう(齊藤一紀) ハラスメントについて(田島玲子) 58名
	4月12日	【参集型・オリンピックセンター】 人事考課入門編(阿世賀陽一)、 職場のコミュニケーション(笹本真美) 58名
	4月14日	【参集型・オリンピックセンター】 法人の職員支援体制(有吉孝之)、 自分の将来を考えよう(橋本貴之)、 障害者虐待防止法の理解(西村周治)、

		法人を知る（上滝彦三郎）	58名
初級 中堅	6月30日	【オンライン研修】 I 自身の業務を振り返り、中堅職員としての果たすべき役割を考える（綿祐二）	34名
	8月23日	【オンライン研修】 I 自身の業務を振り返り、中堅職員としての果たすべき役割を考える（綿祐二）	35名
中級 中堅	6月28日	【オンライン研修】 I 「中級職員（グループ・リーダー）が果たすべき使命と役割セルフ・リーダーシップのススメ」（久田則夫）	87名
上級 中堅	9月10日	【オンライン研修】 I 事業所の中心人物となって利用者支援を実践するための考え方（大竹眞澄）	44名
	1月21日	【オンライン研修】 II 事業所の中心人物となって利用者支援を実践するための考え方*（大竹眞澄）	37名
新任 主任	6月9日	【参集型・本部】 理事長講話（佐々木桃子）、主任の業務について（有吉孝之）、グループワーク	3名
	2月9日	【参集型・本部】 個人発表、グループディスカッション、Webミーティングの確認、次長講話（上滝彦三郎）、主任講話（常安直彌、鈴木雄介）、施設長講話（内藤啓介）	3名
自閉症 支援 講座	10月26日	【オンライン研修】 「余暇・家事・地域生活の実践」（中山清司）	108名
	2月24日	【オンライン研修】 「自閉症支援者として大事にしたい5つのこと」（諏訪利明）	40名
実践事	2月4日	【オンライン研修】 各事業所での実践を発表し、知識や技術を法人職員	

例発表 会		全体で共有する。(発表施設：支援ハウス・さくらの家・カーサ久が原・恩方育成園・ひだまりの里きよせ) 129名
----------	--	---

【職員数】 (令和4年3月31日現在)

2,009名	期間定めなし1,164、契約職員214、パート職員606、再雇用嘱託職員25
--------	--

【期間定めのない職員動向】

採用 68名	支援員62、事務員3、看護師3 (新卒18、中途採用50)
退職 99名	事務局次長1(1)、人事考課推進担当責任者1(1)、 施設長5(4)、主任支援員2、支援員72(3)、 主任事務員1(1)事務員5、看護師9(1)、栄養士2、 理学療法士1()は定年

(5) 職員のサポート体制

① 無料相談窓口メンタルサポートネット (東京メンタルヘルス株式会社)

利用件数	16人(新規12人)が20件利用(面接10)
相談内容	職場に関する4件、自分に関する14件、家族に関する4件

② 職員の悩みごと相談窓口 (担当：田島玲子)

相談件数	61件
相談方法	電話24件、面談35件、メール2件、手紙0件、 FAX0件
相談内容	人間関係23件、ハラスメント関係24件、業務関係6件、 その他6件

③ メンタルヘルス指定相談医の委嘱

株式会社 HL&E 橋本大彦医師	(相談窓口) 法人事務局
利用員数9名(実員数) 訪問件数5件	

④ 職員のストレスチェック実施体制

実施委託機関	株式会社 HL&E
実施時期	令和4年2月15日～3月7日

(6) 労務管理体制の整備

コンサルタント	社会保険労務士 阿世賀事務所
---------	----------------

(7) 事業支援体制

① 事業支援委員の活用

渡邊健治、河津英彦、滝沢しげ子、山本多賀子、原 智彦

上記5名の事業支援委員が下記事業所を訪問し施設長、主任、職員とヒアリングを行い、助言等をもって適正な事業運営の一助とした。

氏名	担当事業所
渡邊 健治	新宿区立高田馬場福祉作業所、豊島区立駒込生活実習所・作業所、世田谷区立給田福祉園
河津 英彦	練馬区石神井町福祉園、大田区久が原福祉園、中野区中野障害者福祉会館
山本多賀子	大田区うめのき園、江東区第二あすなろ作業所
滝沢しげ子	城北地域生活支援センター、とぶき育成園
原 智彦	立川通勤寮、世田谷区砧工房・キタミクリーンファーム
事業支援委員会	令和3年10月4日、令和4年3月7日

(8) 危機管理体制

① 顧問弁護士

未来市民法律事務所	中村裕二、早川美恵子
番町総合法律事務所	河本 毅

危機管理体制の強化を目途に顧問弁護士と業務理事等との意見交換会を原則、毎月開催した。

顧問弁護士 意見交換会	(弁護士) 中村裕二、早川美恵子 (育成会) 業務理事、有吉孝之、齊藤一紀 朝熊貴史、青木祐介
	4/8、6/14、7/20、9/14、10/19 12/1、1/27、3/7 計8回

② 施設・事業所ごとに施設賠償責任保険等に加入

③ 役員、評議員、施設長等に対する損害賠償請求リスクに対応できるマネジメントリスクプロテクション保険に加入

④ 懲戒関係

懲戒案件	1件
懲戒内訳	けん責1名

⑤ 施設賠償責任保険等

施設賠償保険5施設7件(治療費、見舞金等)

(9) 権利擁護、苦情解決体制

① 委員会等

法人	苦情解決第三者委員会 虐待防止委員会 職員の悩みごと相談・苦情受付窓口（田島玲子）
事業所	苦情解決第三者委員 虐待防止委員会 権利擁護委員会等 苦情受付窓口（事業所ごとに担当者設置）

② 法人苦情解決第三者委員

渡邊健治、河津英彦、山本多賀子、関哉直人

③ 法人虐待防止委員会

委員長	佐々木桃子(理事長)	委員	緑川 眞(理事)
委員	永田直子(副理事長)	委員	山本多賀子
委員	森山瑞江(副理事長)	委員	田島玲子(専門相談員)
委員	仁田坂和夫(常務理事)	委員	関哉直人(弁護士)
委員	佐藤宏樹(理事)		

(10) 会議その1（随時、必要な研修も会議中に実施）

施設長会議	4/21、5/19、6/16、7/21、9/15 10/20、11/17、12/15、1/19 2/16、3/16 全てWEB会議
主任係長会議	・計画「5月、7月または8月、10月、3月を除く8か月」 ・実施状況は下表に別途、掲載
事務担当者会議	4/5、1/25、3/17 10/25電子帳簿保存法研修、1/25新任研修、 2/14主任会
看護師連絡会	・計画（5月8日、9月4日、1月29日）は全て新型コロナウイルス感染症予防のため中止。 ・9月4日「障害のある方の性と支援」（東京都心身障害者福祉センター山本良典氏）研修は上記、同理由により中止

	<p>・感染症防止マニュアル更新作業部会 10/6、10/20、11/26、12/9、12/23、3/2、3/23</p>
--	---

主任係長会開催一覧

<p>4月28日 オンライン開催</p>	<p>理事長 「コロナ禍～親の思い・願い～」 事務局長 事業計画について 参加 87名</p>
<p>6月23日 オンライン実施</p>	<p>4事業所に各事業所の主任業務と引継ぎについて発表 実践事例発表 参加 87名</p>
<p>7月28日 オンライン実施</p>	<p>動画視聴（江戸川区立さくらの家 キャラバン活動） 障害者雇用について グループワーク（主任係長業務表について） 参加 55名</p>
<p>9月1日 オンライン実施</p>	<p>臨時開催 人事考課について 参加 91名</p>
<p>9月22日 オンライン実施</p>	<p>BCP 関係のマニュアルなどの整備に向けての準備について 事務局長より 生活支援の一環における預り金の支援について 権利擁護センター主任より 参加 71名</p>
<p>10月27日 オンライン実施</p>	<p>スペシャルラーニング（e-ラーニング）について リンオンミーより 合同プロジェクトについて（経過説明） 有吉次長より グループワーク 障害者雇用について 入浴マニュアルについて 担当主任より 参加 63名</p>
<p>11月24日 オンライン実施</p>	<p>グループワーク 「BCPについて」 エリアブロックごとに発表 参加 51名</p>

1月26日 オンライン実施	コンプライアンス研修 講師：問山公認会計士事務所 問山新司 氏 虐待防止要綱について 有吉次長より 参加 60名
2月22日 オンライン実施	異動した際、スムーズな引継ぎを行うために各施設にて、作成した業務表の確認・共有し書類整備の実践事例発表（江戸川区立みんなの家・中野区障害者福祉会館・中野区立かみさぎこぶし園） 参加 71名

(11) 会議その2（中長期計画作成他）

① 中長期計画作成ワークショップ

東京都育成会の中長期計画の振り返りとブラッシュアップを目的として、「親の会」「事業体」双方の視点にて理事、監事、施設職員等が参加して実施した。

名称	構成員	開催日
ミッションをアクションで超えていこうPR OBJECT	理事、監事、施設長等職員、地域法人施設長等 24名	令和3年12月14日

② 事業体幹部会議

法人経営に関する検討に必要な情報整理、意見交換のために以下の会議を実施した。

名称	構成員	開催日
業務理事及び3次長会議	業務理事 5名 本部次長 3名	施設長会議開催日

(12) 会議その3（経営改善、将来構想、BCP策定）

① 入所系施設長会議

入所施設の経営状況の把握と将来構想、BCP策定など入所施設の運営について共通理解を図るとともに課題解決に向けての会議を実施した。

名称	構成員	開催日
入所系施設長情報交換会議	事務局長、業務理事 入所施設長、地域生活センター長等	全5回

② 合同プロジェクト会議

各プロジェクト会議からの報告と、意見交換および検討のために以下の会議を実施した。

名称	構成員	開催日
合同プロジェクト会議	業務理事 4名 本部次長 4名 プロジェクト担当等	4/20、5/19、7/12、8/20、10/1、10/27、11/17、12/7、12/27、2/10、3/3、3/10

③ プロジェクト会議

プロジェクトチームを設置し、法制度や法人経営に必要な対応について会議を実施した。必要に応じて専門家からの助言をもとに情報交換を行った。

名称	構成員	開催日
就業規則プロジェクトチーム	業務理事 1名 本部次長 1名 副施設長・事務担当者等 3名	5/14、7/15、7/30、8/16、8/27、9/3（辻・本郷社会保険労務士法人）、9/30、11/30、12/6
賃金規程プロジェクトチーム	業務理事 1名 本部次長 1名 係長・事務担当者等 4名	5/14、6/18、7/12、8/16、9/22、10/11、11/15、12/24、1/28、2/28
均衡待遇プロジェクトチーム	業務理事 1名 施設長 2名	4/6、5/10、5/19、6/11、6/29*、7/5、7/27、8/12*、12/15* （*社会保険労務士阿世賀氏同席）
処遇改善加算プロジェクトチーム	業務理事 1名 主任・事務担当者等 6名	4/1、5/17、6/14、7/12、8/11、9/13、10/11、10/29、11/8、11/2

		6、12/27、1/28 、2/17、2/25、3/ 3、3/14、3/30
--	--	--

6. 東京都手をつなぐ親の会活動（重点目標の（1））

（1）役員体制

会 長	佐々木桃子
副 会 長	永田直子、森山瑞江、立原麻里子
部 会 長	伊東とも子（研修）、小矢野和子（施策）、川村智美（教育） 宮澤百合子（本人活動支援）
企画委員	堀口智子、渡辺理津子、櫻井美恵子、加藤智子、小杉裕子 三上久美、三好由加、齋藤恵美子、遠藤知子、磯邊佳子 小野田由夏、形岡拓文

役員・企画委員会(12/14以外オンライン)

4/2、4/14、5/11、7/12、10/4、12/14、3/30

（2）支部との連携

① 支部長会（会場：法人会議室・WEB会議）参加人数（WEB参加）

4月14日	事業計画・役員等推薦について他	38（32）名
5月7日	理解啓発DVD視聴・対話集会・都大会について他	42（31）名
9月8日	都議会政党要望・大研修会について他	46（39）名
12月1日	「今年度の報酬改定と介護保険の移行について」講演他	49（40）名
2月3日	令和4年度東京都障害福祉関係予算の概要説明他	43（38）名
3月3日	「地域資源開発協働推進ハンドブック」活用の仕方について講演 令和5年度東京都予算等要望アンケートについて他	45（38）名

② 支部ブロック会

11月1日	第1ブロック・第2ブロック（法人会議室・WEB会議）
11月2日	第3ブロック・第4ブロック（法人会議室・WEB会議）
11月4日	教育部会・第5ブロック（法人会議室・WEB会議）
11月5日	第6ブロック（法人会議室・WEB会議）
3月22日	第5ブロック（WEB会議）

③ 大会等

6月23日	東京都意見交換会（都庁第二本庁舎） 福祉保健局・病院経営本部・住宅政策本部・産業労働局・総務局	50名
7月9日 ～23日	東京都育成会大会全体会（オンデマンド配信） 講演：テーマ「本人の望む暮らしを実現するために」 ～安心できる将来を考える～（岡田 裕樹）	1,675名
10月8日 ～31日	大研修会（オンライン配信） テーマ「本人の望む暮らしを実現するために」 ～安心できる将来を考える～支援の現場から（シンポジウム） コーディネーター：岡田 裕樹	1,565名
1月15日	東京都育成会新年会（京王プラザホテル）中止	

④ 都知事・都議会等への次年度予算要望

8月25日	都民ファーストの会 東京都議団
8月30日	日本共産党東京都議会議員団、東京都議会自由民主党、東京都議会 立憲民主党
9月1日	都議会公明党
9月28日	東京労働局交渉（九段第三合同庁舎）
11月29日	各種団体からの東京都予算に対するヒアリング(知事ヒアリング)

※昨年に続き都知事への直接予算要望の機会を持つことができた。

(3) 部会活動

① 教育部会：「子供たち主体の特別支援教育をともに考える」

～その子供にとって、その時に必要な教育が受けられるように～

ア. 部会 オンライン開催

5月28日	令和3年度計画、教育庁への要望、情報交換 他	
9月21日	活動報告・予定、情報交換	40名
2月2日	東京都教育庁との懇談会（都職員：奥富 洋一、中村 大介） 活動報告・予定、情報交換	39名
3月10日	活動報告・予定、情報交換・次年度教育庁の施策、予算に対する 要望書の作成	36名

イ. 企画委員会（6回）

4/30、5/20、7/19、9/16、1/21、3/17

ウ. 各支部の教育部会活性化のための支援

要望の取りまとめ。支部長会及び親の会ブロック会への出席。

エ. 東京都知的障害教育四者懇談会（中止）

オ. 教育部会学習会（オンデマンド配信）

テーマ「保護者、支援者のための普段づかひの関わり方のコツ」

～特別支援学校に通う子どもたちの理解と笑顔のために～

期間：令和4年1月21日～2月4日

講師：川上 康則 氏

視聴申込 665名

- ② 施策部会：東京都、都議会政党への予算要望書整理、東京労働局交渉参加
- ③ 研修部会：都大会（オンデマンド配信）大研修会（オンデマンド配信）
- ④ 本人活動支援部会：ゆうあい会総会、交流会、新年会、本人活動交流会（すべて中止）。

(4) 法人機関誌「TOKYO手をつなぐ」

「TOKYO手をつなぐ」（NO. 571～NO. 576）発行

年6回 奇数月 5, 350部（NO. 571・572）、4, 700部（NO. 573～576）発行

編集委員長	大塚 晃
編集委員	半澤嘉博、杉野学、小野寺肇、神立佳明、佐々木桃子、立原麻里子、伊東とも子、渡辺理津子、仁田坂和夫、西村周治、朝熊貴史、大河内尚子、寺澤宣通、牧野隆行、堀之内治、鈴木幸雄、田邊裕子、川村智美（8月から）
事務局	上滝彦三郎、清水里美
編集会議	4/19、6/21、8/16、10/18、12/20、2/21

(5) 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会との連携

① 大会等

7月11日	関東甲信越ブロック大会(群馬県)ハイブリット開催	
2月12日	全国事業所協議会研修大会(岩手県)（ハイブリット開催）	
3月1日～3月31日		
2月22日～4月30日	全国手をつなぐ育成会連合会法人格取得記念式典(オンライン配信)	
6月3日	関東甲信越ブロック各都県・政令指定都市代表者会議(オンライン会議)	2名
2月16日	(オンライン会議)	2名
3月25日～	2021年度育成会フォーラム・行政説明会（オンライン配信）	

4月30日	242名
3月18日	都道府県・政令指定都市育成会代表者及び事務局長会議（複数のブロックに分けて実施）（WEB）

② 役員・委員派遣など

名 称	役割	氏名
全国手をつなぐ育成会連合会	副会長	佐々木桃子
全国手をつなぐ育成会連合会国際委員会	運営委員長	石川 智子
全国手をつなぐ事業所協議会	理事長	松崎 伸一
全国手をつなぐ育成会連合会編集会議	委員	永田 直子

③ 国際委員会の開催

委員	(委員長) 石川智子 (委員) 佐々木桃子、高橋 香、寺澤宣通、新田美和、北川聡子	
会議	4/19, 6/21	計2回
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全国手をつなぐ育成会機関誌「手をつなぐ世界の動き」原稿の為の情報収集補助 ・国際育成会連盟との連絡調整 ・アジア知的障害会議ウェブ参加の補助（資料の翻訳など） 	

④ 関係団体への推薦など

名 称	役割	氏名
公益社団法人日本発達障害連盟	理事	森山 瑞江
国交省関東運輸局/関東管内バリアフリーネットワーク会議 交通機関における障害者差別解消の推進に関するワーキング	委員	永田 直子
高障機構/障害のある労働者の職業サイクルに関する調査委員会	委員	松崎 伸一
アジア知的障害会議参加企画委員会	委員	寺澤 宣通

⑤ 機関誌「手をつなぐ」の普及推進

東京都育成会が支部及び関係機関配布先数等を取りまとめて機関誌発行がなされた（東京都育成会取りまとめ部数862部）。

⑥ 全国心身障害者福祉財団助成事業実施支援

当助成事業担当を東京都育成会から全国育成会連合会へ移管することを目的に事務処理を漸次、引き継いだ。

⑦ 都内開催会議等への支援

従前、年度末に都内で開催される「連合会フォーラム」開催に向けて協力しているが今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により開催されなかった。代替として行政説明と研修のWEB配信となった。

(6) 福祉・障害教育関係団体との連携

① 委員会等への人材派遣・推薦

役員等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都障害者スポーツ協会 ・ スペシャルオリンピックス日本・東京 ・ 東京都社会福祉協議会知的発達障害部会 ・ J D F 東京 ・ 東社協関係 6 団体連絡協議会 ・ 東京都発達支援協会 ・ NHK 厚生文化事業団
評議員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都社会福祉協議会 ・ 東京都社会福祉事業団
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都障害者団体連絡協議会 ・ 東京都障害者社会参加推進協議会 ・ 東京都障害者施策推進協議会 ・ 東京都福祉のまちづくり推進協議会 ・ 東京都発達障害者支援地域協議会 ・ 東京都障害者差別解消支援地域協議会 ・ 東京都特別支援教育就学支援委員会 ・ 東京都障害者介護給付費等不服審査会 ・ 東京都労働局雇用移行推進連絡会 ・ 東京都自立支援協議会 ・ 東京都障害者スポーツセンター運営懇談会 ・ 東京都多摩障害者スポーツセンター運営懇談会 ・ 東京都社会福祉大会東社協会長表彰・感謝選考委員会 ・ 東京都社会福祉協議会福祉サービス運営適正化委員会委員候補者選考委員会 ・ 東京都社会福祉協議会地域福祉推進委員 ・ 公益法人西村良枝記念知的障害者福祉基金運営委員会 ・ 関東運輸局都内バリアフリーネットワーク会議 ・ 障害関係団体連絡協議会

	<ul style="list-style-type: none"> ・TOKYO技能五輪・アビリンピック2021推進協議会委員 ・日本発達障害連盟アジア知的障害会議参加企画委員会 ・地域福祉権利擁護事業契約締結審査委員会 ・民間相談機関連絡協議会他 ・ぱあとなあ東京業務監査委員
--	---

② 東京都障害者福祉会館の相談事業への協力

(相談員) 大上好江、立原麻里子

③ その他

<ul style="list-style-type: none"> ・全日本特別支援教育研究連盟 ・全国特別支援学級・通級指導教室設置校長協会 ・全国特別支援学校知的障害教育校長会 ・全国特別支援学校長会 ・東京都特別支援学級・特別支援教室設置校長協会 ・東京都特別支援教育研究会 ・東京都特別支援学校長会 ・障害者各団体 ・日本チャリティ協会 ・教職員組合など
--

7. 地域法人協議会活動

(1) 活動体制

① 運営委員会等

運営委員会の下に幹事会、研修委員会、専門部会及びニュース編集委員会等を置く。運営委委員長交代に伴い、運営委員長補佐役を副運営委員長に任命し組織体制を強化した。

活動体制表

会 長	佐々木桃子
運 営 委 員 長	松崎伸一（9月30日退任） 長尾英治（10月1日就任）
運 営 委 員 長 補 佐 副 運 営 委 員 長	長尾英治（9月30日まで）、丹野克哉、宇野友則、吉村博之、高田範一
運 営 委 員	野坂羊子、関口賢治、黒住知昌、南波清也、俵山奈津子、石原康博、郡司晴雄、河本博史、加藤亮一、齋藤喬、

	蜷川大輔、橋爪亮乃
幹 事	高田範一、野坂羊子、南波清也、丹野克哉、宇野友則、 関口賢治、吉村博之、石原康博、郡司晴雄、加藤亮一、 長尾英治（9月30日まで）、齊藤喬、蜷川大輔
研 修 委 員 長	高田範一
ニ ュ ー ス 編 集 長	宇野友則
専 門 部 会	就労支援部会 関口賢治 生活介護部会 吉村博之 居住支援部会 加藤亮一 相談支援部会 野坂羊子 運営・経営支援部会 丹野克哉 自主製品部会 郡司晴雄
新型コロナウイルス 対策部	長尾英治

② 幹事会は地域法人協議会を統括する。

幹事が各委員長及び専門部会長を務めた。

③ 研修委員会は地域法人協議会に関わる研修を担当する。

実践発表会及びサポーターズカレッジ研修（グループワーク）の企画、運営をした。4月、7月、12月に実施した研修会は当日の運営を担当した。

研修委員会	8/18、9/24、10/14、11/19、12/22、 1/13
-------	--------------------------------------

④ 専門部会は各障害福祉サービス事業の課題を整理・検討する。

報酬改定について意見交換をした。

就労支援部会	8/25
生活介護部会	8月アンケート実施
居住支援部会	8/2
相談支援部会	6/3
運営・経営支援部会	8/4、8/27
自主製品部会	1/31
芸術・文化部会	
新型コロナ対策部	「NEWSLETTERがんばろう！VSコロナウイルス」の配信 NO.28～NO.31 不定期発行

⑤ ニュース編集委員会は地域法人協議会ニュースの編集・発行を担当する。

ニュース編集委員会	5/19、7/21、9/15、11/17、1/19、 3/16
-----------	------------------------------------

「地域法人協議会ニュース ぷらっとほーむ」の配信

4月号（NO. 79）～3月号（NO. 90） 毎月発行

- ⑥ 各委員会・部会には委員長・副委員長を置き、幹事会との調整を行う。
運営委員会は副委員長を設置した。それ以外の委員会・部会は未設置。

（2）会議等

代表者会議	4/27
運営委員会（幹事会含 む）	7/8、12/26
企画調整会議	4/21、6/10、6/29、7/19、8/30、 9/29、10/28、11/25、1/18、 2/24、3/24
ニュース編集委員会	上記のとおり
研修委員会	上記のとおり
事業所連絡会	未実施

（3）会員研修

- ① 一般研修会3回：4月、7月、12月に実施した。
- ② 箱根一泊研修会：新型コロナウイルス感染症対策として未実施となった。
- ③ 障害福祉サービス事業実践発表会：当初計画時期を変更し2月に実施した。
- ④ サポーターズカレッジ研修：NPO人材開発機構が提供する研修動画コンテンツを各法人が選択し受講した。グループワークを実施した。
- ⑤ 東京都育成会・事業所が開催する各職員研修等へ参加については新型コロナウイルス感染症拡大により三单元のみ参加した。
- ⑥ その他、協議会主催の研修会（三多摩研修等）は未実施。

研修一覧（全てオンライン研修）

4月22日	講演「令和3年度報酬改定について」（又村あおい） 78名
7月8日	講演「令和3年度東京都施策について（就労支援関係）」 （東京都福祉保健局 濱口定一） 30名
12月8日	パネルディスカッション「都会のグループホームのこれか ら」 99名

2月	箱根一泊研修会 中止	
2月19日	実践発表会	48名
東京都育成会研修会	6月28日 中級中堅職員研修「中級職員（グループ・リーダー）が果たすべき使命と役割『セルフリーダーシップ』のススメ」（久田則夫） 9月10日 上級中堅職員研修「チームの中心として、実践していく考え方を学ぶ」（大竹眞澄） 10月26日 自閉症支援研修「「余暇・家事・地域活動の実践」（中山清司）	
サポーターズカレンダー	みんなでサポカレ2021年版 11月26日 サポカレグループワーク研修	12法人 12名
三多摩地区研修会	未実施	

(4) 全国手をつなぐ事業所協議会の諸会議、研修会等への協力及び参加

全国手をつなぐ事業所協議会理事に長尾英治氏が就任。諸会議へ参加および研修会に協力をした。

令和3年度事業所協議会全国研修大会岩手県大会に参加。

2月12日	令和3年度全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会 岩手県大会（会場参集及びLIVE配信、開催後オンデマンド配信）
-------	--

8. 本人活動

(1) 本人活動の活性化（重点目標の(3)）

- ① 各支部や各事業所の本人活動について相互の情報交換や交流などを通じネットワークづくりを促進

未実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本人活動交流会実施案は企画しなかった。本人活動の活性化に向けて次の日程にてリモート会議を6/15に実施。 ・支部対象に本人活動アンケート結果を郵送。支部長会にて報告
-----	--

- ② 支援者の養成研修などによる支援体制の整備

未整備	・従来実施している支援者養成講座は未実施となった。
-----	---------------------------

- ③ どりーむ通信を年4回（3月、6月、9月、12月）機関紙として発行。
（各回500部ずつ発行）

- ④ どりーむ通信編集委員に各支部の本人参加を促進

どりーむ通信編集委員

ゆうあい会	山口順子、俵浩之、別所和彦、久保啓二、松尾章司、中村真一
支 援 者	寺山菜穂子、大河内尚子、小林留美子、中川二郎、松本展和、加納光、山下七海、高田和美、安岡総一郎、横塚尚子、栗田智裕、佐藤楓、荒牧裕香、永井歩
事 務 局	山崎友記子
編 集 会 議	4/23、5/10、6/25、7/14、8/2、9/21、10/13、11/2、12/14、1/13、2/2、2/28、3/17 (参集型とWEB型併用)

(2) ゆうあい会活動

① 活動の企画と実施

総会	6月20日に予定をしていたが、新型コロナウイルス感染症対策として中止となった。
バスハイク	新型コロナウイルス感染症対策として未実施となった。
交流会	新型コロナウイルス感染症対策として未実施となった。
新年会	新型コロナウイルス感染症対策として未実施となった。
運営委員会 見学会	運営委員会は12/12のみ実施。それ以外は新型コロナウイルス感染症対策として実施せず、日曜見学会も未実施となった。尚、当法人権利擁護支援センター協力のもと、11/5にゆうあい会初のオンライン三役会を実施。

② 会の活性化に向けた取り組み

しおりの見直し	「会の活動の基本となるしおりを見直すことで、会の目的と活動内容を会員間で話し合い、確認する」「会の活動を適正に提供するために、選挙のあり方を話し合い、公正な方法で役員を選出する」「魅力ある行事にするため、会員からの要望を積極的に取り入れ、会員間の交流をより深める場とする」と計画したが新型コロナウイルス感染症拡大により意見交換の場を設けられず実施に至らなかった。
選挙のあり方について	
魅力ある交流の場(行事)づくり	

③ サークルと料理教室

サークル(グルメ、カラオケ、ボウリング、レクリエーション) (各年2~4回)	いずれもコロナ禍により開催できなかった。
料理教室(年4回)	

令和3年度ゆうあい会総会(6月20日開催予定)は開催できず、上記、具体的

内容も検討決定できなかった。

④ 各種委員会・協議会等への参加

ア. 東京都施策推進協議会（都庁第二庁舎）

2 / 4

イ. 東京都障害者差別解消支援地域協議会

6 / 21（書面開催）、10 / 11、12 / 23、3 / 17（書面開催）

ウ. 東京都自立支援協議会

6 / 7、9 / 27（交流会）、12 / 13（セミナー）、2 / 28

エ. 東京大集会

9 / 18（Web開催）

オ. 日本障害フォーラム 全国フォーラム

12 / 7（Web開催）

カ. 全育連Web全国本人交流会

1 / 9（Web開催）

9. 東京都育成会権利擁護支援センター

(1) 親の会支部全域を対象とした支援の実施

運営委員	所長	中野敏子
	運営委員	佐藤彰一、上原明子、立原麻里子、齊藤一紀
	事務局（支援員）	田邊裕子（主任）、塩谷菜美
専門委員	上原裕之、遠藤英嗣、大輪典子、加藤正仁、川口純一、佐藤彰一、信太貢、関哉直人、田中正博、田邊仁重、西村周治、橋本大彦、平澤千鶴子、山中將利、湯汲英史、渡邊一郎、上山浩司（9月1日～） （17名）	
会議	運営会議	4 / 15、5 / 20、6 / 17、7 / 15、9 / 16、10 / 21、11 / 19、12 / 24、1 / 20、3 / 17 全10回 オンライン会議システムを活用して開催した。
	拡大運営会議	2 / 17（出席者：22名、開催方法：オンラインシステム zoomによるオンライン会議、場所：法人事務局） 【内容】 ・令和3年度 活動報告 ・成年後見制度の今日的な動向（第二期成年後見制度利用促進

	基本計画（案）について行政説明
--	-----------------

(2) 青年期相談事業を権利擁護支援センターの役割として実施

青年期に限らず幅広く相談を受け付けることから相談事業の名称を「手をつなぐあんしん相談」に変更した（令和3年7月～）。

月曜～木曜日 10時～17時 (祭日、年末年始などを除く)	(相談員) 田邊裕子・塩谷菜美
相談件数	260件 (電話相談260件)
相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いてほしい 153件 ・情報を得たい 8件 ・具体的な状況への相談 88件 ・具体的な状況について情報を得たい 5件 ・その他 6件

10. 旅行の実施

実施実績なし。

11. 障害者スポーツ

(1) フットサル大会インクルージョンカップの開催

フットサル大会 (府中スポーツガーデン)	9月26日	新型コロナウイルス感染対策のため、中止
	10月23日	新型コロナウイルス感染対策のため、中止

(2) 関係団体スポーツ大会への参加と協力

以下、予定されていた大会等は新型コロナウイルス感染症拡大により一部を除き、中止となった。

ア. 東京都障害者スポーツ大会 5月9日 合同開会式 (武蔵野の森スポーツプラザ メインアリーナ) 中止 5月22日、23日 陸上競技 (駒沢オリンピック公園総合運動場) 他 中止
イ. スポーツの集い 12月9日 (武蔵野の森スポーツプラザ メインアリーナ) ※リモートと参集のハイブリットで開催
ウ. 全国障害者スポーツ大会 10月23日～25日 (三重県) 中止

令和3年度

運営事業所一覧表

2022/3/31現在

社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会

No.	事業所名	実施事業	定員	所在地
1	とぶき育成園	施設入所支援	80	八王子市
		生活介護	93	
		短期入所	6	
	ケアホーム榎	共同生活援助	7	
	グループホーム榎	共同生活援助	7	
2	恩方育成園	施設入所支援	80	八王子市
		生活介護	80	
		短期入所	6	
	グループホームえにし	共同生活援助	13	世田谷区
		短期入所	2	
3	杉並育成園すだちの里すぎなみ	施設入所支援	50	杉並区
		生活介護	36	
		自立訓練（生活訓練）	6	
		就労移行支援	6	
		短期入所	6	
		緊急時対応ショート事業	—	
	生活介護分場ゆずの森八幡	生活介護	8	
	グループホームらいむ松庵	共同生活援助	12	
	杉並障害者自立生活支援センターすだち	指定特定相談支援	—	
		指定一般相談支援	—	
		指定障害児相談支援	—	
		24時間安心サポート	—	
		余暇・社会参加活動実施事業	—	
		障害者グループホーム地域ネットワーク事業	—	
杉並区障害者地域相談支援センター高円寺（すまいる高円寺）	障害者相談支援事業	—		
	個別避難支援プラン作成支援	—		
		視覚障害者のための代読・代筆サービス事業	—	
4	清瀬育成園ひだまりの里きよせ	施設入所支援	60	清瀬市
		生活介護	60	
		就労継続支援B型	12	
		短期入所	10	
	相談支援センターひだまり	指定特定相談	—	
		指定一般相談	—	
		指定障害児相談	—	
		自立生活援助	—	

No.	事業所名	実施事業	定員	所在地
5	中央区立知的障害者生活支援施設 レインボーハウス明石	施設入所支援	30	中央区
		短期入所	6	
		生活介護	30	
		就労移行支援	6	
		就労継続支援A型	10	
		就労継続支援B型	10	
		日中一時支援	4	
		指定特定相談支援	—	
		指定障害児相談支援	—	
6	中央区立子ども発達支援センター 放課後等デイサービス	放課後等デイサービス	20	中央区
		きょうだい児一時預かり	6	
		指定障害児相談支援	—	
7	中央区立福祉センター基幹相談支援センター	基幹相談支援センター 指定特定相談支援	—	中央区
8	中央区立知的障害者グループホームフレンドハウス京橋	共同生活援助	6	中央区
9	江東通勤寮	宿泊型自立訓練	30	江東区
10	大田通勤寮	宿泊型自立訓練	30	大田区
	連携型大田	共同生活援助	7	
11	豊島通勤寮	宿泊型自立訓練	30	豊島区
12	立川通勤寮	宿泊型自立訓練	30	立川市
	グループホーム地域未来塾	共同生活援助	7	
13	新宿区立新宿生活実習所	生活介護	50	新宿区
		短期入所	3	
		日中一時支援	3	
14	新宿区立高田馬場福祉作業所	生活介護	15	新宿区
		就労継続支援B型	50	
15	江東区東砂福祉園	生活介護	38	江東区
		指定特定相談支援	—	
16	江東区第二あすなろ作業所	生活介護	23	江東区
		就労継続支援B型	42	
		指定特定相談支援	—	
17	大田区立くすのき園	就労継続支援B型	70	大田区
		指定特定相談支援	—	
18	大田区立うめのき園	就労継続支援B型	40	大田区
		指定特定相談支援	—	
	大田区立うめのき園分場	就労継続支援B型	19	
19	大田区立久が原福祉園	生活介護	70	大田区
		指定特定相談支援	—	

No.	事業所名	実施事業	定員	所在地
20	カーサ久が原	共同生活援助	10	大田区
		短期入所	3	
21	大田区立南六郷福祉園	生活介護	53	大田区
		指定特定相談支援	—	
22	大田区立障がい者総合サポートセンターさぼーとぴあ	指定特定相談支援	—	大田区
		指定一般相談支援	—	
		障害者相談支援事業	—	
		基幹相談センター	—	
		大田区障害者虐待防止センター	—	
		身体障害者B型センター	—	
		点字図書館	—	
		就労移行支援	20	
		自立訓練（機能訓練）	15	
		自立訓練（生活訓練）	10	
23	世田谷区立奥沢福祉園	生活介護	40	世田谷区
		緊急時一時保護（宿泊）事業	—	
24	世田谷区立桜上水福祉園	生活介護	35	世田谷区
		緊急時一時保護（宿泊）事業	—	
25	世田谷区立給田福祉園	生活介護	50	世田谷区
		緊急時一時保護（宿泊）事業	—	
26	世田谷区立砧工房	就労移行支援	6	世田谷区
		就労継続支援B型	37	
		就労定着支援	—	
		緊急時一時保護（宿泊）事業	—	
	世田谷区立砧工房分場 キタミ・クリーンファーム	就労移行支援	15	
		就労定着支援	—	
27	世田谷区立障害者就労支援センターすきっぷ	就労移行支援	40	世田谷区
		就労定着支援	—	
		緊急時一時保護（宿泊）事業	—	
	世田谷区障害者就労支援センターすきっぷ就労相談室	世田谷区障害者就労支援事業	—	
	すきっぷ分室クローバー	世田谷区障害者就労支援事業	—	
	すきっぷ分室そしがや	世田谷区障害者就労支援事業	—	
28	まつばらけやき相談支援センター	指定特定相談支援	—	世田谷区
		指定一般相談支援	—	
		指定障害児相談支援	—	
29	生活支援ホーム世田谷	共同生活援助	14	世田谷区
		短期入所	4	
		日中一時支援	4	

No.	事業所名	実施事業	定員	所在地
30	中野区立かみさぎこぶし園 かみさぎこぶし園障害者相談支援 事業所	生活介護	45	中野区
		東京都重症心身障害児（者）通所事業	5	
		指定特定相談支援	—	
31	中野区障害者福祉会館 障害者福祉会館障害者相談支援事 業所	生活介護	32	中野区
		自立訓練（機能訓練）	20	
		指定特定相談支援	—	
		公益事業会館運営	—	
32	豊島区立駒込生活実習所 相談事業所ぎゅらりー	生活介護	40	豊島区
		指定特定相談支援	—	
33	豊島区立駒込福祉作業所 相談事業所あとリエ	就労移行支援	10	豊島区
		就労継続支援B型	50	
		指定特定相談支援	—	
34	豊島区立目白生活実習所 豊島区立目白生活実習所分室 相談事業所にじ	生活介護	55	豊島区
		重度心身障害者「土曜余暇教室」	—	
		生活介護	10	
		指定特定相談支援	—	
35	豊島区立目白福祉作業所 相談事業所ひだまり	就労継続支援B型	45	豊島区
		生活介護	15	
		指定特定相談支援	—	
36	n i i m a	共同生活援助	15	豊島区
		短期入所	3	
		指定特定・一般・児童相談支援	—	
37	北区立たばた福祉作業所	就労継続支援B型	20	北区
38	北区立若葉福祉園 相談支援事業所ぴーす	生活介護	57	北区
		指定特定相談支援	—	
39	北区立あすなろ福祉園 相談支援事業所フレンズ	生活介護	50	北区
		指定特定相談支援	—	
40	練馬区立貫井福祉園 練馬区立貫井福祉工房 練馬区立貫井活動交流室	生活介護	40	練馬区
		就労移行支援	20	
		就労定着支援	—	
41	練馬区立石神井町福祉園	生活介護	30	練馬区
42	練馬区立谷原フレンド 練馬区立谷原あおぞら学童クラブ	生活介護	40	練馬区
		日中一時支援	—	
		放課後児童健全育成事業	40	
		子育て支援事業	—	
43	練馬区立大泉障害者地域生活支援 センターさくら	指定特定相談支援	—	練馬区
		指定一般相談支援	—	
		障害者相談支援事業	—	
		基幹相談支援センター	—	

No.	事業所名	実施事業	定員	所在地
		地域活動支援センター I 型	—	

No.	事業所名	実施事業	定員	所在地
44	練馬区立しらゆり荘	共同生活援助	8	練馬区
		短期入所	4	
		日中一時支援	6	
	しらゆり活動交流室	地域活動集会室	—	
45	足立区綾瀬福祉園	生活介護	46	足立区
46	高砂福祉館	生活介護	25	葛飾区
		就労継続支援B型	20	
		指定特定相談支援	—	
		身体障害者デイサービス事業（区）	—	
		施設地域開放事業（区）	—	
47	鎌倉福祉館	生活介護	20	葛飾区
		指定特定相談支援	—	
48	西水元福祉館	生活介護	40	葛飾区
		就労継続支援B型	20	
		短期入所	4	
		指定特定相談支援	—	
49	江戸川区立障害者支援ハウス	生活介護・地域活動支援センターⅡ型（通所平日日中）	20	江戸川区
		地域活動支援センターⅡ型（通所土日日中）	13	
		地域活動支援センターⅡ型（通所月一金トワイライト）	7	
		短期入所	16	
		地域活動支援センターⅡ型（日中一時支援）	4	
		共同生活援助	7	
		指定特定相談支援	—	
		指定障害児相談支援	—	
		障害者相談支援事業	—	
50	江戸川区立みんなの家	生活介護	90	江戸川区
		指定特定相談支援	—	
		指定障害児相談支援	—	
51	江戸川区立えがおの家	生活介護	90	江戸川区
52	江戸川区立さくらの家	生活介護	55	江戸川区
53	江戸川区立希望の家	生活介護	124	江戸川区
		就労継続支援B型	40	
		指定特定相談支援	—	
		指定障害児相談支援	—	
		グループホーム統括コーディネーター	—	
54	東京都育成会クリーンサービス	就労継続支援A型事業	12	新宿区
55	東京ジョブコーチ支援センター	東京ジョブコーチ職場定着支援事業	—	渋谷区

No.	事業所名	実施事業	定員	所在地
56	地域生活支援統括センター	共同生活援助 他	—	新宿区
57	城東地域生活支援センター	共同生活援助	122	江東区
58	城南地域生活支援センター	共同生活援助	97	大田区
59	城北地域生活支援センター	共同生活援助	130	豊島区
60	多摩地域生活支援センター	共同生活援助	71	立川市
61	多摩地域生活支援センター八王子分場	共同生活援助	15	八王子市

※塗りつぶし部分は公益事業。それ以外は社会福祉事業。